

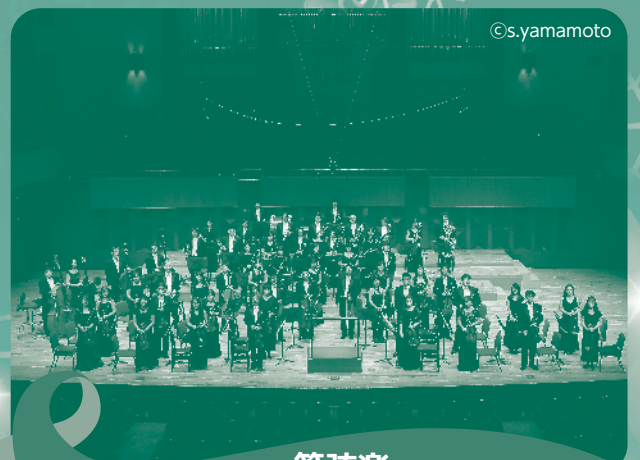


指揮 関谷 弘志

1961年生まれ。1982年、フランス国立ストラブール音楽院フルート科を卒業。1985年パリ・エコールノルマン音楽院フルート科を卒業。帰国後、大阪センチュリー交響楽団に入団し、2年間フルート奏者を務める。退団後、指揮を志し東京音楽大学指揮科に給費特待生として入学。三石精一、広上淳一の両氏に師事。

また、在学中より外山雄三のアシスタントを務める。1996年同校を卒業。1995年、リスボン国際指揮者コンクール入賞、カトヴィツェ国際指揮者コンクール・ディプロマ賞を受賞。

これまでに、リスボン、メトロポリタンオーケストラ、ハイファシンフォニー（イスラエル）、仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪センチュリー交響楽団など、多数のオーケストラを指揮する。2007年度から大阪府生協連「夏休みファミリーコンサート」指揮を担当。



©s.yamamoto

管弦楽 日本センチュリー交響楽団

日本センチュリー交響楽団は1989年に活動を開始し、現在は50名のメンバーが在籍。飯森範親が首席指揮者を務め、多彩な活動を行っている。ザ・シンフォニーホールでのシンフォニー定期演奏会、ハイドンの交響曲全曲演奏・録音プロジェクト「ハイドンマラソン」を展開中のいづみ定期演奏会（いづみホール）、そして豊中市立文化芸術センターでの名曲シリーズと3つの拠点で定期的な演奏会を開催。

オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、特別支援学校コンサート、ユースオーケストラの運営といった教育プログラム、「豊中まちなかクラシック」（豊中市）、「ルシオール街かどコンサート」（滋賀県守山市）等の地域連携事業にも力を入れている。

●オフィシャル・ホームページ
<http://www.century-orchestra.jp/>

兵庫県出身。ナノスクエア所属。相愛大学音楽学部音楽学科フルート専攻卒業。

音楽を学ぶ傍ら、幼い頃からのダンスや歌を活かし、ミュージカルやストレートプレイを中心として、舞台に多数出演する他、ボランティア団体を作り幅広い世代に合わせたイベントも展開する。

大学卒業を機に東京に拠点を移し、現在は女優として舞台、CM、ミュージックビデオ、など幅広く活動中。

主な出演作に、舞台：『パンドラの部屋』、ミュージカル『結婚行進曲』、『俺のタイツ』、『淑女のお作法』、ミュージカル『ズボン船長』、CM：auひかりWEBCM『超野家の食卓激震』篇、『黒のカリスマ家族の襲撃』篇（店員役）、MV：椎名林檎『人生は夢だらけ』（フルート奏者役）他。



女優 村上 陽菜

第1部

フンパーティグ： 歌劇「ヘンゼルとグレーテル」～序曲

ドイツの作曲家エンゲルベルト・フンパーディングの名作『ヘンゼルとグレーテル』。原作は、子どもたちにも馴染み『グリム童話』です。フンパーディングの妹、アーディハイト・ヴェッテが物語としての台本を手がけました。お菓子の魔女や眠りの精など、ユニークな登場人物が子どもたちを楽しませることのできる数少ないオペラ。ドイツではクリスマスに上演される人気の高い作品です。

楽器紹介 オーケストラの仲間たち

毎年恒例の楽器紹介コーナー。オーケストラには魅力のある楽器が盛りだくさんです。実際の音を聴きながら、指揮者の楽しいトークも交えて、オーケストラについてのちょっとした知識を深めながら、もっと、もっと音楽をみんなで楽しみましょう！

ベネット編：ホワイトクリスマス

『ホワイトクリスマス』…と、いえば世界中にはたくさんのクリスマスソングがあります。今年は、しっとりとした、どこか懐かしさを感じるような作品。キラキラと降りつもる雪のなかを駆けまわったあの日を思い出しながら、ゆったりと耳を傾ける…、そんな一曲もいかがでしょうか。

チャイコフスキー： バレエ音楽「眠りの森の美女」組曲～第5曲ワルツ

ヨーロッパのクリスマスにはバレエの公演も欠かせません。チャイコフスキーのバレエ音楽「眠れる森の美女」のワルツは、ディズニーのアニメーションでもこのワルツのメロディが主題歌として使われました。インパクトのあるイントロ、流れるように美しいメロディ、舞踏会的一幕のように盛り上がるオーケストラを存分に堪能してください。

第2部

～クリスマスの物語を語りとオーケストラで～ チャイコフスキー：バレエ組曲 くるみ割り人形

チャイコフスキーの3大バレエ組曲でも定番となっている『くるみ割り人形』。クリスマスイヴの夜、主人公クララの家でパーティが開かれている場面から始まります。「小序曲～行進曲～金米糖の踊り～トレパーク～アラビアの踊り～中国の踊り～葦笛の踊り～花のワルツ」へと多彩な楽器が織りなすメロディを、オーケストラの演奏と主人公クララが語るクリスマスのお話で、会場一体は感動と夢に包まれることでしょう。

アンダーソン：クリスマスフェスティバル

ルイ・アンダーソンがクリスマス・ソングの定番を集めて作曲した作品です。この「クリスマスフェスティバル」はアメリカではクリスマスにあらゆるところで聴くことができる、といっても過言ではないでしょう。子どもたちも大好きな「きよしこの夜」、「ジングルベル」から讃美歌まで、家族いっしょにロズさんで会場を笑顔でいっぱい！そしてクリスマスを楽しく盛り上げましょう。



休憩
(20分)